

昨年、開票事務  
時間のかかる  
作業にできるだ  
作業が加わり、そ  
に移動するよう  
を分割したり、  
入れる分類器を  
た。

昨年八月の知  
四分、二十四人  
た今年一月の市  
間一分と、とも  
分以下の短縮を  
万二千票を開票  
県議選で「記録」  
。同市選管は「今  
でも前回の半分  
で開票を終えた



委託業  
につき  
札等検

## 県全機関「エコアクション」取得

環境  
管理

県は、県庁本庁舎を対  
象に取得していた国際規  
格「ISO14001」  
(環境ISO)に代わり、  
環境省が策定した環境管  
理システム「エコアクシ  
ョン21」を全機関で取得  
し、十七日、認証機関の  
地球環境戦略研究機関  
(神奈川県)から認証・  
登録証を受けた。同機関  
によると、都道府県の認

証・登録は初めてとい  
う。

エコアクションへの切り替  
えを決定。合わせて対  
象を現地機関や県立高  
校、警察署を含むすべ  
ての機関に拡大した。認  
証・登録は十五日付で、  
二年後に更新審査があ  
る。

この日は、同機関エコ  
アクション21中央事務局  
の安井至運営委員長(国  
連大学副学長)が県庁を  
訪れ、村井知事に認証・  
登録証を手渡した。県内  
での温室効果ガス削減に  
向け、安井氏が環境税の  
導入を提案、知事が「ど  
こかで導入する必要があ  
る」と応じる場面もあっ  
た。

県は、地球温暖化防止  
の取り組みの一環で、二  
〇〇一年度に環境ISO  
を取得。県庁で使用す  
る紙類の削減など、環境負  
荷の面から業務の見直し  
を進めてきた。

ISOの認証期間が〇  
六年度で満了するのを機  
に、経費負担の軽いエ

県は一〇年度までに、  
県の事務や事業で発生す  
る温室効果ガスの排出量  
を、〇四年度比で10%削  
減する目標を掲げている。

佐藤座長はまた、流域  
協のこれまでの議論につ  
いて「ダム建設に賛否両  
論があり、住民  
の合意が得られ  
ないことを明確  
にした点に大き  
な意義があつ  
た」と述べた。



県に提言書を提出す  
る浅川流域協議会＝  
佐藤久美子座長ら  
17日、長野市の長  
野建設事務所

計画原案の柱とする「穴  
あきダム」の是非には触  
れなかった。佐藤座長は  
取材に「(ダムについて  
は)会員の合意が得られ

っていない」と疑問を示  
す声も出ている。